

Nemophila

ネモフィラ

vol.
03

2024年 秋冬号



医療法人社団愛友会

勝田病院
広報誌



AMG「上尾中央医科グループ」とは？

私たち(勝田病院・老健勝田)の「上尾中央医科グループ(Ageo Medical Group)AMG」の紹介をさせていただきます。

埼玉県にある上尾中央総合病院を基幹病院とした上尾中央医科グループは昭和39年にスタートし、今年60周年を迎えます。

当グループは、「ハイレベル・トータルケアの提供」を目指し1都6県に28病院、21老健施設、2老人福祉施設、11クリニック、3学校等を展開し、職員数も約2万人在籍しております。グループ理念の「愛し合いされる病院・施設」のもと、各病院・施設が「地域に信頼される医療・介護」を目指し精進しております。

在宅
医療

訪問診療のご案内

ご自宅で安心して診察が受けられます

訪問診療は、通院が困難な患者さんのお住まいに、定期的に医師が訪問して診察を行う計画的な医学管理です。

対象者

身体の不自由
認知症やがんなどで
通院が困難な方

診療 内容

- 定期診察、薬の処方
- 採血、採尿検査、注射、点滴
- 褥瘡(床ずれ)、傷の処置、カニューレ交換
- 緩和ケア(がん、がん以外)
- 自宅看取り
病院と連携した入院看取り

診療 エリア

ひたちなか市全域

訪問診療のいちにち



9:00～準備

訪問予定の患者さんへ連絡
物品の確認 訪問ルート確認



9:40～出発

患者さんのご自宅へ出発



14:00～電話対応
情報収集・面談日程の調整



休憩



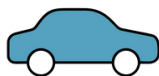
～17:00 診察・処置

午後は2～3件
ご自宅へ訪問します



～13:00 診察・処置

午前は5～6件
ご自宅へ訪問します



14:30～出発

帰院

病院へ帰ってきたら
記録や次回の準備をします

～「家に帰りたい」を叶える訪問診療～

内科・訪問診療科科長 宮澤 麻子

勝田病院では2021年6月より訪問診療を行っています。

通院困難な方のお住まいに、医師が計画的に診察に向うのが訪問診療です。脳卒中や骨折などをきっかけに歩くのが難しくなった方、認知症で病院に連れてくるのが大変な方、がんの痛みに対する緩和ケアが必要な方などが訪問診療の対象になります。

病気を抱えていても住み慣れたお住まいで暮らし続けたいという願いに応えるべく、院内・院外の多種多様なスタッフとも協働しながら、より良い在宅医療の提供に努めています。

医療処置が多いなどで病院からなかなか退院できずに困っている方の退院支援にも力を入れています。訪問診療を利用したい方や利用できる

かどうか知りたい方は、お気軽にご相談ください。





“感染対策”



できていますか？

アルコール消毒の タイミング

新型コロナウイルスの感染拡大により、手洗いとともに頻繁に行われるようになったのが手指の消毒。特に、鼻や口などに手が触れることで体内へばい菌やウイルスが侵入しそうな場合には、意識をして手指消毒を行いましょう。



食事前



お手洗いの後



買い物や公共施設へ
行った後



帰宅後



つり革やドアノブなど
触った後



スマホやパソコンを
触るとき

香りつきアルコール消毒液の活用

香りは私たちの脳と深く結びついています。「ある特定の匂いを嗅いだ時に、その香りに紐づいた過去の記憶や感情が無意識的に呼び起こされる」この現象を”プルースト効果”といいます。

ただの消毒液ではなく、心地よい香りを楽しみながら手指消毒をすることで、リラックスし、自然とアルコール消毒液で手指消毒することが習慣となっていくでしょう。

インフルエンザ予防接種のご案内



年に1回予防接種を行うことでインフルエンザの発症や罹患した際の重症化を防ぐことができると言われています。この冬の健康維持のためぜひ勝田病院での接種をご検討ください。

費用 ￥4,500（税込）※1

対象者 小児・一般・高齢者 ※2

接種方法 **予約不要**

※直接受付窓口へお越しください

診察券（初診は不要）

持ち物 マイナンバーカードまたは健康保険証補助券

（市や会社の補助を受ける方）

※1 ①市町村発行の高齢者および小児の補助券の利用が可能

②【東振協】の補助券の利用が可能（所属先により補助金額が異なります）

→いずれも¥4,500から補助金額を差し引きます

※2 小児接種は1歳～対応可能ですが、未就学児の接種については来院前に電話連絡をお願いします

インフルエンザ予防接種以外 接種可能な予防接種

- 麻疹(はしか)
- A型肝炎
- 狂犬病ワクチン
- 風疹
- B型肝炎
- 肺炎球菌
- MRワクチン
- 子宮頸がん
- 四種混合
- おたふく風邪
- 髄膜炎
- 三種混合
- 水ぼうそう
- ポリオ
- 二種混合
- 日本脳炎
- 帯状疱疹
- ……など
- 破傷風

その他、任意接種や海外渡航に向けての接種など多種類のワクチンに対応しています。

一部を除きご予約が必要となりますので、お気軽にご連絡ください。

勝田病院では

人工透析

を行っています

人工透析とは？

透析とは、腎臓の機能が十分に働かなくなった場合に、人工的に血液をろ過して体内の不要な老廃物や余分な水分を除去する治療法です。

この治療を行わないと、これらの物質が体内に蓄積し、健康に深刻な影響を及ぼす可能性があります。

透析には、大きく分けて「血液透析」と「腹膜透析」の2つの方法があり、当院では**血液透析**を実施しています。血液透析は、患者さんの血液を一度体外に取り出し、透析装置（ダイアライザー）を使って老廃物を除去し、ろ過した血液を再び体内に戻す治療法です。通常、週に3回、1回の治療に約4時間を要します。患者さんにとって体力的・精神的に負担の大きい治療ではありますが、命を守るために不可欠なものです。

透析室治療に関わるスタッフ



腎臓内科医師

医師は、患者さんの健康状態を総合的に見ながら、最適な治療を提供しています。

治療中の管理だけでなく、治療後の日常生活についてもサポートし、患者さんがより良い生活を送れるよう努めます。



看護師

看護師は、透析を受ける患者さんの日常ケアやサポートを担当します。血圧や体調の管理、皮膚や足の状態チェックを行い、患者さんが安心して治療を受けられるようにしています。

また、患者さんやそのご家族に対して、日常生活での注意点等の指導も行っています。



臨床工学技士

臨床工学技士は、透析装置の操作やメンテナンスを担当する専門職です。透析機器の設定、監視、トラブルへの対応を行い、機器が正確かつ安全に動作することを常に確認しています。臨床工学技士は、透析の技術的な側面を担うことで、患者さんの治療がスムーズに行われるサポートをしています。

Message

透析室では、医師・看護師・臨床工学技士が一丸となって協力し、患者さんが安心して治療を受けられるサポートをしています。また、リハビリや栄養のスペシャリストと連携し最善の医療を提供することを目指しています。

当院での透析をお考えの方は、どうぞお気軽にお問い合わせください！

～地域から信頼される病院～

1. 安心・安全な医療を提供する
2. 地域に密着した医療を実践する
3. 健全な経営を行い、病院の未来につなげる
4. 職員一人ひとりの成長を支援する
5. 継続的にチーム医療の質向上を図る

医療法人社団愛友会 勝田病院

〒312-0011

茨城県ひたちなか市中根5125-2

Tel : 029-272-5184 (代表)

URL : <https://katsuta-aiyukai.jp/>

